

様式第14号（第5条関係）

令和5年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市今立2399番地

協議会名 今井地区まちづくり協議会

協議会長名 会長 小寺 主

まちづくり計画策定状況： 策定済み 未策定令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 648,688 円

〔内訳〕

(単位：円)

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	花いっぱい事業(いつまでも住み続けたいと思うまち)		200,000
2	今井イノコミプロジェクト		279,688
3	ジビエによる地域活性化事業(ジビエのわっか)		169,000
			0
			0
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	花いっぱい事業(いつまでも住み続けたいと思うまち)

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	県道沿いの空き地にゴミが投げ捨てられ地域住民としては恥ずかしい限り。空き地に花を植え住みよいまちになるようにとの願いから「ふれあい花壇」を作ることとした。
【効果】	県道沿いのスペースに花壇を作り花を植え、地域住民や通行者の心を癒す施設となる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

県道60号線 今立から笠岡に向かう場所。 その他今井公民館、今井まちづくり協議会事務所など。

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数：180 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数：20 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）：160 人（イ）
 ○団 体：（団体名） 第一部会，（団体名） 第二部会有志
（団体名） 広報部会有志，（団体名） まち協ボランティア

5 実施内容

夏から秋にかけてはマリーゴールド、ポチュカ等を1100株育てる。冬から春にかけては、ノースポール、デージー、ビオラ、パンジーを1100株植えて育てる。

6 予算額

200,000 円（うち交付金分 200,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	花いっぱい事業(いつまでも住み続けたいと思うまち)

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	200,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	200,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	175,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	10,000	〃
備品購入費	0	〃
	15,000	〃
	0	〃
計	200,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費	22,400	作業用お茶代140円×20人×8回
花の苗代 (夏・秋用)	62,000	苗 9 8 0 本
花の苗代 (冬・春用)	62,000	苗 9 8 0 本
肥料代 (夏・秋用)	14,000	肥料700円×10袋、石灰700円×10袋
肥料代 (冬・秋用)	14,000	肥料700円×10袋、石灰700円×10袋

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	175,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
トラクター使用料	10,000	5000円×2回
計	10,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
ポンプ用燃料代	15,000	ポンプ用ガソリン、混合油等
計	15,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	今井イノコミプロジェクト

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	今井地区でも、イノシシが休耕地・農地を走り、ゲシを壊し、里にも出没するようになりました。このままでは、被害が拡大し地域は崩壊していきます。そこで、地区が元気になる仕組みづくりとしてのイノシシ駆除プロジェクトを立ち上げる。
【効果】	私たちの生活は守られ・地区コミュニケーションの活性化が期待される。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日

(計画期間 3 年中 3 年目)

3 実施場所

今立・園井・馬飼地区にての駆除体制ができたので、今年度は残る広浜地区にて狩猟免許取得を目指し、今井全域にてのイノシシ駆除を対象とする。

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 510 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 360 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 150 人（イ）

○団 体： （団体名） _____ ， （団体名） _____

（団体名） _____ ， （団体名） _____

5 実施内容

活動3年目となり、残る広浜地区にて狩猟免許取得者を確保し、今井全地域を地域住民組織としてイノシシ駆除することを目指す。また、昨年度より本格化したジビエ化は、仕組みづくりを強化するとともに、ジビエの普及に外部の応援もいただきながら当協議会カフェ”今井うまいや”にてメニュー化を目指す。

6 予算額

336,000 円（うち交付金分 279,688 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	今井イノコミプロジェクト

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	279,688	当該年度分
	56,312	前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	336,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	156,000	〃
役務費	67,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	67,000	〃
公課費	46,000	〃
	0	〃
計	336,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
消耗品費	93,102	箱わな部品（笠岡市仕様）3台×@31,034=93,102円（昨年度実績価格、資料③添付）
消耗品費	13,000	交換用コンパネ5枚×@2,600円=13,000円
消耗品費	11,000	ワイヤーロープ等
消耗品費	10,000	呼び寄せ用餌（米糠・碎米等）
飲料費	10,000	作業用お茶代100名×@100=10,000円
消耗品費	18,590	ネグロスワールドドクターD110本×@1,859×10本=18,590円（資料④添付）

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	156,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
狩猟者登録手数料	16,200	9名×@1,800=16,200円 (資料③添付)
狩猟免許更新手数料	5,800	2名×@2,900=5,800円 (資料③添付)
保険料	45,000	共済保険9名×@5,000=45,000円 (資料③添付)
計	67,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
電気止め刺し	37,180	1セット×@36,300=36,300円+振込料(880円) 見積書添付
止め刺しナイフ	15,600	2丁×@7,800=15,600円(資料⑤添付)
トレイルカメラ	13,800	1台×@13,800=13,800円
計	67,000	

公課費

内 容	金 額	積 算
公課費 狩猟税	45,100	7名×@4,100=28,700円、2名×@8,200円=16,400円
計	46,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	ジビエによる地域活性化事業（ジビエのわか）

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	当地で捕獲したイノシシの尊い命を地域資源として有効に活用し地域を元気にする。
【効果】	ジビエの普及を務め、需要を広めていくことは、ジビエは商品化されビジネスとして持続的活動に繋がりがり、また、獣害駆除への関心度は高り、地域は、より豊かな生活をするようになる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日

(計画期間 3 年中 1 年目)

3 実施場所

今井地区まちづくり協議会「今井うまいや」を中心に調理・試食を試み商品化する。

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 510 人（ア＋イ）

(内訳) 企画運営に関わる人数： 330 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 180 人（イ）

○団 体： (団体名) 今井イノコミプロジェクト , (団体名) 今井うまいや

(団体名) , (団体名)

5 実施内容

捕獲したイノシシのジビエ化への仕組みづくりを強化し、ジビエの普及に外部の応援も頂き、当協議会カフェ「今井うまいや」でメニュー化を目指す。また、ジビエをベースにして、地区民がより元気になるために今井夏収穫祭を企画し、まちづくり活動の啓蒙・啓発活動を行う。

6 予算額

169,000 円（うち交付金分 169,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	ジビエによる地域活性化事業（ジビエのわっか）

【収入の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
市交付金	169,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	169,000	

【支出の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	169,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	169,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	169,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	